



リコー 福井事業所

福井総務グループ	担当係長	寺嶋 ちあき	(写真左)
福井総務グループ	担当主席係長	北村 龍徳	(中央)
福井総務グループ	主席係長技師	伊藤 哲男	(右)

ごみゼロ維持と質の向上／福井事業所

究極の工場づくりを目指して、全員参加で継続的な

ごみゼロ活動改善に取り組んでいます。

リコーグループは、2001年世界の主要生産拠点でごみゼロを達成しましたが、その先駆けとなったのが、リコー福井事業所でした。1998年10月に「ごみゼロ・レベル^{*1}Ⅱ」、1999年8月には「ごみゼロ・レベルⅢ」を達成。ごみゼロ活動は、生産のための資源やエネルギーのロスゼロ、歩留り^{*2}100%という究極の姿につながるという考え方のもと、全員参加の活動を加速させています。

*1 ごみゼロのレベルについては57ページを参照。

*2 生産された製品から不良品を引いたものの割合。良品率。

※ リコー福井事業所ホームページ <http://www.ricoh.co.jp/fukui-plant/>

Q

ごみゼロに取り組んだのはなぜですか？ 究極の工場、目指す姿とごみゼロの関係について説明してください。

ん、エネルギーも含めてロスがゼロ」「ケガや事故がない」、そんな工場を究極の目指す姿として、継続的な改善に取り組んでいます。

* Total Productive Maintenance (全員参加による生産保全) の略。

A

もともと「ごみゼロ」は、生産のロスをなくすためのTPM*活動の一環としてスタートしました。ごみゼロとは廃棄物がゼロ、つまり生産ロスがゼロになることを意味します。私たちは、「歩留り100%」「資源はもちろん

Q

ごみゼロを達成するためのポイントは何でしたか。

A

何よりも大切なことは、社員のマインド醸成です。ごみゼロは、全員参加でないと達成できません。また、

全員参加の仕組みをつくるためには、トップの強い意思が重要です。1998年に設置した「廃棄物ゼロ委員会」は、事業所長が委員長となって、ごみゼロの方策の審議および社員への周知徹底を推進しました。また、わかりやすく全員が守れる分別のルールづくりや、分別の成果をみんなにきちんと伝えることも大切です。また、リサイクル事業者とのパートナーシップが重要になります。そしてごみゼロを維持するために、1種類の廃棄物に対して、常に2つ以上のリサイクルルートを確保しています。



工場内の資源分別ステーション

Q ごみゼロ達成後は、どのような活動にポイントを置きましたか。

A ごみゼロの維持はもちろん、質の向上を目指しています。

ごみゼロを維持するために2003年度より、全員に対する定期的な環境教育を開始しました。また、2003年10月には、ごみの分別方法を誰にでもわかりやすくするために、イントラネット上に「分別ナビ」をオープンするなどの工夫をしています。質の向上に関しては、生産工程の改善などによる、「廃棄物の発生抑制」を推進することはもちろん、廃棄物の再資源化については、より環境負荷が少なく処理コストの少ない方法への変更を進めています。たとえば、トナー生産工程から排出される「廃トナー」は、分別を細分化することにより、有価で売却できるようになったほか、リサイクル事業者の近距離化を図り、運搬工程の環境負荷低減にも努めています。今後も、継続的なTPM活動により、「高品質、低価格、低環境負荷」の製品づくりに取り組みます。



工場内に展示されている廃棄物のサンプル

リコーグループの5R

- 1. Refuse : ごみになるものを買わない
- 2. Return : 仕入先企業に戻せるものは戻す
- 3. Reduce : ごみを減らす
- 4. Reuse : 再使用する
- 5. Recycle : リサイクルする

●リコー福井事業所の分別・リサイクル例

分類			廃棄物の種類	品 名	リサイクル後
レベル 3 (産業廃棄物)	レベル 2	レベル 1 (産業廃棄物)	紙くず	塗布済損紙	再生紙、トイレトペーパー
			木くず	使用済みパレット	パーティクルボード
			金属	切削くず、一斗缶	再生金属
	レベル 1 (一般廃棄物)	廃油		廃溶剤(純度の高いもの)	再生溶剤
				廃溶剤(純度の低いもの)	セメント燃料→灰はセメント原料
		廃プラスチック		廃トナー(微粉)	電炉の酸化還元剤
			廃トナー(鉄分)	製鉄製品→スラグは再生砕石	
			リボンフィルム	高炉用固形燃料→スラグは路盤材	
	レベル 1 (生活系廃棄物)	紙くず		機密資料・オフィスペーパー	トイレトペーパー
				新聞・雑誌・ダンボール・紙コップ	ダンボール
可燃物			ペットボトル	再生繊維	
			残飯類	再生肥料	
不燃物			食用廃油	再生油脂(液体石鹸)	
		乾電池	水銀回収、再生金属		
		蛍光灯	水銀回収、再生金属、再生ガラス		
		汚泥	浄化槽汚泥	土壌改良材	

●イントラネット上の分別ナビ

